



別項でご紹介した「千葉大生×長柄町の若者」によるワークショップでは、千葉大学から国際教養学部、教育学部、園芸学部の学生が参加し、ファシリテーターとして運営を支えてくれました。参加した学生からは、「住民の皆さんの意見が出るか不安だったが、いざ始まると長柄町への熱い想いや自慢話が次々と溢れ出し、圧倒された」「皆さんが町をそれぞれの形で理解されていることが印象的だった」「対話を通じてアイデアが深まる瞬間を目の当たりにし、こうした場の重要性を実感した」との声がありました。大学生にとっても学びの多いものとなりました。貴重な機会をいただきありがとうございました。